vol. 32

らだより <

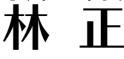




4







欠かせないのが情報共有。林のコ キーワードだ。 するのは、「おせっかい」という ミュニケーションでたびたび登場

これを使ったら便利だよ」。

(前編の続き)

こんな方法もあるよ」。

「おせっかいかもしれないけど、

識しています」。 だからこそ自分から積極的に話し すが、僕は本当は人見知りです。 かけ、相手の懐に飛び込むよう意 「あまり信じてもらえないので

株式会社に入社し、今日まで一歩 だろうか。 てどのような思いを抱いているの 能力を発揮する林は、仕事に対し 内外を問わずコミュニケーション ずつ歩みを進めてきた人物だ。社 の林正太。取引先であったさくら そう語るのは、資材部で活躍中

さりげない「おせっかい」

現場を滞りなく進めるために、

「おせっかいかもしれないけど、

ている。 くない。 たないながらも着実に力を発揮し ない林の「おせっかい」は、目立 の効率が格段に上がることも珍し そんなさりげない一言で、仕事 決して押しつけがましく

とともに 信頼できる仲間たち

認を重ね、必要なものを確実に手 様にも迷惑をかけ、会社としての 場は止まってしまう。そうなれば 通りに届かなかったりすると、現 員としての役割も果たす必要があ 報共有をはかると同時に、資材部 配できるよう、細心の注意を払っ 信頼を失う事態につながりかねな 作業員にも負担がかかるし、お客 る。資材が間違っていたり、予定 綿密なコミュニケーションで情 しっかりと段取りを組んで確

言葉では言い表せないほど大きな かけられたときに感じる喜びは、

妻と2人で過ごす、 大切な時間

場から遠方まで、さまざまな場所 が明るくなり、「そのためにも頑張 行こう」と考えると自然と気持ち 打ったり……。「次の休みはどこに のが毎週の恒例となっている。近 ンも高まるという。 ろう!」と、仕事へのモチベーショ んだり、おいしい料理に舌鼓を へ足を延ばし、美しい景色を楽し 休日には、妻と2人で外出する

現場を作りあげ、元請けのお客様

な仲間たちと協力してそれぞれの から、刺激を受ける毎日だ。そん 情熱を胸に業務に取り組むその姿

任せてよかった」と感謝の言葉を

から「ありがとう」「さくらさんに

尊敬し、信頼している。仕事への

ば引き締まった表情で真剣に作業

にあたる仲間たちを、林は心から

休憩時間はたわいない話題で盛り

上がりながらも、

いざ現場に立て

面々とは強い絆で結ばれている。

ではないが、同じ現場に携わる

林自身は実際に作業をするわけ

なることもしばしばあるという。 だ!」と実感し、思わず胸が熱く

嬉しい瞬間だという。

終え、「大変だったね」「お疲れ様」

と労い合うのは、何度経験しても

ものだ。「自分もさくらの一員なの

ている。そうして全工程を無事に

「いいんじゃない?」と背中を押し かけがえのないひとときだ。先日 る妻と過ごす休日は、林にとって 自分に寄り添って、応援してくれ てくれたのも妻だった。いつでも 思い返せば転職を決めたとき、

> 喫したあとは、おいしいラーメン で休日を締めくくった。 に気仙沼大島へ。壮大な自然を満 は妻のリクエストに応え、海を見

と感じています」。 合えるのは、とても幸せなことだ ンを食べて『おいしいね』と言い りません。いろいろな店のラーメ で、『趣味』と言っても過言ではあ 「ラーメンは2人の共通の好物

この先も、さくらと ともに成長を

段の業務はもちろんおろそかにせ めていければ幸いです」。 ず、その合間に少しずつPRを進 していきたいと考えています。普 「さくらの製作品をもっと拡販

もらうことができれば、それは未 多少なりとも会社について知って フレットを持って問屋をまわり を力強くこう語る。たとえばパン した毎日を送る林は、今後の目標 仕事でもプライベートでも充実

> 職で身につけた営業スキルも活か えている。 力を広めるため、業界や商材につ せるはずだ。そして、さくらの魅 来への確かな足がかりになる。前 いての知識をさらに深めたいと考

切り拓いていくだろう。その躍進 林は、これからもさくらの未来を に、より一層の期待が高まる。 向上心と情熱を胸に走り続ける



企業情報

設 立 年:2012年4月 商:11.6 億円 ※ 2022 年 3 月決算時点

\31、32号の巻頭インタビューにご登場/

つきなってこんな人!

巻頭インタビューを飾った林さんを深掘り!同じ日に入社し、共に林さんの指導を受けてきたというお二人に、普段の様子について語っ ていただきました。クレバーな仕事ぶりや寄り添う指導スタイルなど、上司の鏡とも言える姿が想像できるのではないでしょうか?



総務部 み さと 谷地 美智さん

林さんとの関係性

林さんは、入社当初からお世話になっている 上司です。資材部の資料をまとめたり、業者で との請求書を作成したりする際に指導してい ただいています。

林さんを一言で表すと

メリハリのある仕事ぶりがまぶしい!

先生のように寄り添う指導、スマートで落ち着 いた電話応対、一緒に盛り上がってくださる ランチタイムのおしゃべりと、林さんのメリハ リのある仕事ぶりに憧れます。

塾講師のアルバイトで培ったという、分かりや すい説明と褒めて伸ばす指導スタイルのお かげで、楽しみながら仕事を覚えることがで き、とても感謝しています。

頭の回転の良さは電話応対にも表れていて、

焦っているところを見たことがありません。い つもきちんとした言葉遣いで冷静に対応され ていて、すごいなと思います。

エピソード

私の夫の実家は、他県にある人口の少ないど 田舎なのですが、林さんの出身地がかなり近 いことが判明!その土地の人しか知り得ない マニアックなご当地グルメなどの話で盛り上 がることができ、嬉しく思いました。また、私の 通っていた短大と林さんの出身大学も近所 なので、共通の話題がたくさんあります。

これからもご指導よろしくお願いします!



林さんとの関係性

私の上司です。資材部の情報をまとめる際に 一緒にお仕事をさせていただくこともありま す。

林さんを一言で表すと

いつも丁寧で優しい対応

入社してからずっと変わらず感じているのは、 とても優しく、些細な疑問にも分かりやすく教 えてくださるということです。まだ私自身社歴 が浅く、お客様や社内のメールで内容の意図 が読み取れないことが度々ありますが、そう いったときも丁寧に教えてくださいます。資材 部をお手伝いするときは、材料の金額や計算 方法が分からないときに聞きに行っていま

エピソード

席が近いこともあり、いつも色々なお話を聞 かせていただいています。最初の頃は、前職 とは全く異なる職種で何をするにも初めての ことが多く、数字が合わない、材料名が読め ないということもありました。林さんは私が 困っている様子をすぐに察知してくださり、 「大丈夫?」と声をかけてくださいます。

メッセージ

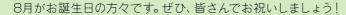
たくさん教えていただきながら業務を習 得していきたいと思います。これからもよ ろしくお願いします!



総務部

すげの えりな 菅野 恵理奈さん

HAPPY BIRTHDAY!



8月 9日 小島 博己さん 8月16日 高橋 和義さん 8月22日 岩井翔一さん 8月13日 後藤 博昭さん 8月19日 鈴木 裕介さん



2023年6月1日に入社したお二人に自己紹介していただきます! 入社のきっかけも前職も、意外と共通点が多いようです。これからの成長に期待しましょう。



出身地

秋田県羽後町

誕生日) 9月14日

(趣味)

旅行、読書(漫画)、 SNSでの情報チェック

お酒好きの夫の希望で、日 本酒のおいしい土地をメ インに旅します。普段見て いるInstagram、Twitter、 TikTokの情報も、旅先選び に一役買っています。漫画 は、ジャンルを問わず気に なったものを紙のコミック スで読むのが好きです。

総務部 谷地 美智さん

① 前職でのエピソード

5年間保育士をしていました。0才児と1才児をそれぞれ2年ずつ担 当。人としての最初の基盤づくりに携わることで、責任感が備わったと思 います。愛着形成ができるよう目を見て授乳したり、遊びの中で舌や表 情筋のトレーニングを取り入れたりしながら、一人ひとりの成長を見守 りました。

② 入社のきっかけ

前職では、保育以外のことは事務員さんに頼りきりでした。質問すると何 でも教えてくれたり、的確に処理してくれたりと、「縁の下の力持ち」的な 姿に憧れ、事務職への転職を決意。

約2か月間で数社受けた中で、さくらの社内報を拝見したときに、アット ホームな雰囲気に好感を持ち、興味が湧きました。また、面接の際は藤原 さん、鈴木さんの気さくな人柄にも安心感を抱きました。

今年度中には自分だけで一通りの業務ができるようになることが 目標です。少しずつ経験を積んでいきたいと思いますので、ご指 導よろしくお願いします。



出身地 宮城県塩竈市

誕生日)2月16日

趣味

旅行、ドライブ

もともとは旅行が趣味で すが、最近は近場へのドラ イブにとどまっています。コ ロナ禍も落ち着いてきた ので、久々に旅行にも出か けたいと思っています。東 京ディズニーリゾートが大 好きで、2023年春にはディ ズニーランドの40周年イ ベントに行ってきました。 次は秋のディズニー・ハロ ウィーンも狙っています!

総務部 菅野 恵理奈さん

① 前職でのエピソード

前職は幼稚園教諭をしていました。子どもたちと過ごす時間はとても楽 しく、大きなやりがいも。当時心がけていたのは、自分も子どもの気持ち になって全力で遊ぶこと。子どもたちは遊びを通して豊かな発想力が芽 生え、「こんなことをしてみたい!」と意見を出してくれるので、それを実 現できるように全力でサポートしました。誰かの思いを実現していくと いうことは、今の仕事にも活かせるのではないかと思っています。

② 入社のきっかけ

幼稚園教諭の仕事は意外と事務作業も多いのですが、それも含めて好 きだったので、事務の仕事にも興味を持っていました。

転職活動では、企業研究も兼ねて色々な会社のHPを拝見しました。そ の中でも、さくらのHPに掲載されていた社内報が印象に残っていま す。会社の様子や仕事内容、一緒に働く方の様子がよく分かり、自分自 身が楽しく働く姿をイメージすることができました。面接では、社長と藤 原さんとお話ししました。思っていたとおり、とても話しやすい雰囲気の 中で、会社について詳しく教えてくださり、安心できました。

今後の意気込み 🔼

いち早く仕事を覚え、自分から率先して取り組みたいと思ってい ます。まずは教えていただいたことを忘れないように整理し、定 着させていきます。

